



プレスリリース

DSP グループが SoundChip SA の買収により 急成長するヘッドフォン市場での地位を強化

買収により ANC テクノロジーとシステム設計の専門知識を拡張し、次世代ヘッドフォンに最適なプロバイダーの地位を確立

グーグル、パナソニック、テクニクスが DSP グループの最先端のオーディオ技術を活用した TWS ヘッドフォンを発売

※本リリースは米国時間 2020 年 6 月 9 日に DSP Group, Inc. が発表した英文リリースの抄訳です。

内容が異なる場合、英文のリリースが優先されます。

カリフォルニア州サンノゼ 2020 年 6 月 9 日 (GLOBE NEWSWIRE) -- コンバージドコミュニケーション用のワイヤレスチップセットソリューションのリーディンググローバルプロバイダーである DSP Group, Inc. (NASDAQ: DSPG) (以下 DSP グループ) は、非公開会社でありアクティブノイズキャンセレーション (ANC) 技術、エンジニアリングサービス、設計ツール、及びヘッドフォン用の生産ラインテストシステムのリーディングサプライヤーである SoundChip SA (以下 SoundChip) の買収を発表致しました。この買収により、ハイブリッド ANC で実績のある SoundChip の技術と、先進的な低消費電力音声処理プラットフォーム・アルゴリズム、およびミックスシグナルの専門技術を持つ DSP グループの SmartVoice™ との組み合わせにより、最先端のワイヤレス、TWS (True Wireless Stereo) ヘッドフォンのコンセプト作成～設計～生産の効率化を実現します。

この技術はグーグル、パナソニック、テクニクスの最新 TWS に採用されております。

戦略的顧客の獲得に加え、急速な成長が期待されるスマートヒアラブル市場において、最高の技術と専門知識を持ち合わせた DSP グループが頭角を現す中で SoundChip の買収は重要な節目となります。

例えば Technology Analytics 社では TWS の全世界市場は 2019 年の 1 億 7 千万台から 2024 年には 12 億台に成長し^[1]、DSP グループにとっては 80 億ドルの TAM (total addressable market) に相当すると予測しています。低消費電力、先進的なアルゴリズム、そして省スペースの組み合わせは TWS ヘッドフォンに必要な更なる小型化に対応しながらも、ハンズフリー操作、AI (人工知能) 処理、長時間の音楽再生・通話時間などを強力な ANC と同時に実現する理想的なソリューションです。

最近公開された iFixit の分解レポート には、DSP グループの SmartVoice™ ソリューションがグーグルより最近発売された Pixel Buds 2 に採用されていることが報告されています。今年初めには、DSP グループの新しいハイブリッド ANC コーデックファミリー及び SoundChip のパテントである Soundflex® 技術を採用した TWS ヘッドフォンが、テクニクスおよびパナソニックから発売され、高い製品評価を得ています。

例えば Forbes は以下のように報告しています。「これらのイヤフォンは単なる完全ワイヤレスであるのみでなく、航空機のエンジン音や騒がしいオフィス内のバックグラウンドノイズを低減する ANC 機能を備えています。パナソニックにとってはマーケットリーダーであるソニーやゼンハイザーなどへの果敢なる挑戦となりますが、先ほどレビューしたところ パナソニックは直接的に競合との勝負をしかけたという第一印象を持ちました。」^[2]

「世界的なパンデミックは世界中の企業や消費者に広範な課題をもたらした一方、DSP グループのビジネスイニシアチブと交差することで、重要な新しい機会ももたらしています」と DSP グループ CEO の Ofer Elyakim は述べています。「在宅勤務、リモートコミュニケーション、音声を使ったユーザーインターフェイスなどの主要なトレンドは、すべて強固で、統合され、高度に最適化された最先端の音声及び接続ソリューションの必要性を裏付けています。DSP グループは、これらへのソリューションを提供することで、お客様とその急速に拡大する市場のニーズを満たすことに取り組んでいます。SoundChip の買収は、音声及び通信デバイスという成長市場に対し、品質が高く包括的なソリューションを効率的に提供するための全体の戦略の中での重要な要素です。」

「私たちは SoundChip と密接に協力し、多くの共通のお客様での設計に取り組んできました。この買収は両社にとって自然かつ刺激的な進化です。」と DSP グループ Hearable and UC プロダクトライン CVP & GM の Ran Klier は述べています。「我々のティア 1 の顧客ベースには、世界をリードするヘッドフォンブランドが含まれています。そのようなお客様だけでなく、現在及び将来のすべてのお客様にとって、DSP グループの SmartVoice™ と SoundChip の ANC テクノロジーの独自の組み合わせが次世代のヒアラブル製品に対する確固たる需要を生み出すことに非常に自信を持っています。」

「ANC の実現には 独特かつシステムレベルでの困難な課題を解決する必要があります。ヘッドフォンの音響・機構・ハードウェアコンポーネント間には高次元な結合が存在し、製品設計に必要な他の要素を満たしながらお客様自身で習得することは容易なことではありません。」と SoundChip CEO の Mark Donaldson は述べています。「DSP グループとの密接な協業を通じて、私たちの先進的な ANC 技術を市場で大きな牽引力を獲得しているスマートコーデックファミリーに正常に統合することが出来ました。SoundChip の優れた電気音響エンジニアチームは、この成功を何倍にもすることを非常に楽しみにしています。」

DSP グループは買収完了時に 1,450 万ドルを現金で、また業績に応じ最大で 600 万ドルの追加の支払いを行うことに合意しました。取引は通常の売買条件に従い 2020 年第 3 四半期に完了する予定です。DSP グループは手持ち資金での支払いを予定しています。

DSP グループについて

DSP Group, Inc. (NASDAQ: DSPG) は様々なスマート対応デバイス向けのワイヤレスチップセットのグローバルリーダーです。経験、洞察力、継続的な進歩などの原則に基づいて 1987 年に設立されました。音声、オーディオ、ビデオ、データコネクティビティの分野で次世代ソリューションを継続的に提供することを目指しています。音声処理のエキスパートである DSP グループは、スマートな未来を実現するためのイノベーションに多額の投資をしています。その結果、お客様がユーザー体験を向上させる製品を開発できる最先端の半導体技術が生まれました。携帯電話から VoIP やクラウドベースの音声サービスを使用した仮想アシスタントまで、DSP グループは増え続ける音声制御のスマートデバイスへの増大する需要に応えます。詳細は www.dspg.com でご確認ください。

SoundChip SA について

SoundChip は電気音響技術およびエンジニアリングサービスのリーディングサプライヤーです。同社が特許取得済のアクティブノイズキャンセレーションソリューションは、高度な状況認識と拡張オーディオ機能を備えており、スマートヘッドフォン業界で最高の ANC 機能を実現、Smartaware™ や Framed Adaptive™ などの機能も実装することで、更なる発話快適性、スマートオーディオ機能を備えたスマートヘッドフォンも実現します。SoundChip の詳細については www.soundchip.com でご確認ください。

DSP グループロゴは登録商標です。その他すべての製品名および会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

このプレスリリースには、「将来の予測に関する記述」が含まれており、DSP グループが米国証券取引委員会に提出済みの資料（DSP グループの Web サイトから入手可）の業績予想及び将来の予測等に関する記述とは異なる可能性があります。

DSP グループはそれぞれの日付の時点で述べている将来予測に関する記述または情報を更新する義務を負いません。

お問い合わせ先:

Tali Chen

Chief Marketing Officer

DSP Group, Inc.

Tel: +1 (408) 240-6826

Email: tali.chen@dspg.com

[@ChenDsp](#)

参照資料

[1]: imore.com

[2]: Forbes.com

